

教育行政リーダー研修の展開について

趣旨

急激な社会の変化に伴い、教育課題が多様化・複雑化し、新しい課題が生まれ続けている中で、各教育委員会等には、既存の思考に囚われることなく、優先的な課題を設定し、教育行政を前に進めることが求められている。その際、「鍵」となるのは、教育行政リーダーや教育委員会自体が、自身や組織としての思考の枠組みや「在り方」について、捉え直したり、問い直したりすることではないかと考える。

こういった考え方のもと、本研修は、教育委員会幹部職員等が、自身や自身の組織について様々な気づきを得たり、考えを深めたりすることを通じて、組織的・協働的な取組を展開していく力を深めることを目的とする。

また、全国の教育委員会幹部職員等が、協議や宿泊を通して交流し、将来に続くネットワークを構築することも、主要な研修目的の一つである。

研修の大まかな流れ（※現時点の案であり、内容等を変更する可能性があります。）

研修 1か月前	オンライン事前説明会 （1時間程度） ・参加者交流 ・研修の趣旨や対面研修での持参物の説明 ・事前アンケートへの回答依頼	
1～3日目	対面研修 1日目：9:00～17:00（受付8:45～） 2日目：8:30～17:00 3日目：8:30～15:00 ◆対話や省察等を通して、 ・自身の行政経験や課題意識を互いに共有する ・自身の価値観や思考の枠組みについて、気づきを得る ・自身の行政組織の在り方について、気づきを得る ・教育行政リーダーとしての在り方や組織への働きかけを考える ※展開や状況に応じて、ケーススタディや資料参照等を行う	○参加者同士及びNITS職員・講師との意見交換 ○文献・動画参照 ○探究記録の作成 ○自身の組織への働きかけ
約半年間	（実践）	
4日目	オンライン研修 8:45～16:45（受付8:30～） ・実践にまつわる内省の共有 ・研修全体の振り返り	

NITSが考える「新たな教職員の学び」や「研修観の転換」について、「コア研修」「教育行政リーダー研修」をはじめとした「探究型研修」への取組については、NITSのWebページにて随時発信しています。

(<https://www.nits.go.jp/about/strategy/>)

